

目次

巻頭言	
時間生物学の未来	
石田直理雄	1
総説	
心拍変動長周期ゆらぎの機序	
青柳 直子、山本 義春	2
ハプロタイプ解析を用いた高精度QTL (Quantitative Trait Loci) マッピング	
下村 和宏	9
概年リズムの位相反応曲線	
西村 知良、宮崎 洋介、沼田 英治	16
学術集会報告	
ゴードン会議 (2005年) に参加して	
工藤 崇	25
国際ワークショップ『概日リズムの遺伝子タンパク質ダイナミクス』参加記	
松本 顕	27
X.Congress of EPBRS 印象記	
小島 大輔	30
事務局報告	33
賛助会員リスト	35
執筆者プロフィール	36
第12回日本時間生物学会・つくば 抄録集	39